製品仕様

サポート規格		IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.3x(Flow Control)
取得承認		VCCIクラスA
インターフェース	規格	100BASE-TX/10BASE-Tオートネゴシエーション
		Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×16ポート(全ポートMDI/MDI-X自動認識)
パフォーマンス	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア&フォワード
	伝送方式	100Mbps/10Mbps
	フローコントロール	Full Duplex時:PAUSEパケット(IEEE802.3x)
		Half Duplex時:バックプレッシャ
	バッファ容量	256KByte(2Mbit)
	MACアドレス	エントリ数:8000(全ポート合計)
	EAP透過機能	対応
	BPDU透過機能	対応
冷却ファン		なし
電源仕様	定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
(内蔵電源)	定格入力電流	400mA
最大消費電力		4.2W
環境条件	動作時	温度0~40℃/湿度5~90%(結露なきこと)
	保管時	温度-20~60℃/湿度5~95%(結露なきこと)
外形寸法		265(W)×162(D)×44(H)mm
質量		1290g

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー(領収書、レシートなど)を添付し、商品(付属品一式とともに)をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理完了後、本商品の設定は初期化状態(工場出荷時の状態)に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記URLに有償修理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガサポート掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メールまたは電話でお問い合わせください。

■お問い合わせ先

〈コレガサポートセンタ〉

メールサポート:下記URLをご覧ください。

http://corega.jp/faq/

電話　045-476-6268

〈受付時間〉

10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00　月~金(祝・祭日を除く)

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ(http://corega.jp/)をご覧ください。

※本商品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、日本語版OSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- □ 商品名
- □ シリアル番号(S/N)、リビジョンコード(Rev.)
- □ お名前、フリガナ
- □ 連絡先電話番号、FAX 番号
- □ 購入店
- □ 購入日付
- □ お使いのパソコンの機種
- □ OS
- □ 接続構成
- □ お問い合わせ内容(できる限り詳しくお知らせください)

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。

また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

2010年 12月　初　版
2011年　6月　第二版

PRINTED WITH SOY INK 本書は再生紙を使用しています。

Y613-08862-00 Rev.B

corega CG-SW16TXR 取扱説明書

このたびは、「CG-SW16TXR」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠警告　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例)
「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例)
「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

家庭用電源(AC100V)以外の電源は使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは AC アダプタをほかの機器に使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。また、電源ケーブルが傷んだ(芯線の露出・断線など)状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。

アース線またはアース端子を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品(AC アダプタを含む)を分解したり、改造したりしないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品(AC アダプタを含む)から異常音がしたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

本商品(AC アダプタを含む)の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

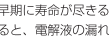
濡れた手で本商品(AC アダプタを含む)を扱わないでください。
感電の原因となります。

雷のときは本商品(AC アダプタを含む)や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
感電やけがを引き起こす原因となる場合があります。

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。
万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

本商品(AC アダプタを含む)を次のような状態で使用しないでください。
- 多段積み
- 通風孔をふさぐ
(例:ジュータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ)
- 前後左右、上部に十分なスペースがない
(例:収納棚や本棚などの場所に押し込む)

内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

本商品(AC アダプタを含む)を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
- 直射日光のあたる場所
- 暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなどの温度が上がる、高温になる場所(例:発熱する装置のそばなど)
- 急激な温度変化のある場所(クーラーや暖房機のそばなど、結露するような場所)
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- 小さな金属類がある周辺
- 風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多い場所
- 水などの液体がかかる場所
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所
- 高温、多湿、風通しの悪い場所
- 振動が多い場所
- ほこりや粉塵の多い場所
- 強風のあたる場所
- ジュータンなどを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスの発生する場所
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

感電、火災、故障の原因となります。
(仕様に定められた環境条件下でご使用ください)

お手入れ可能な場所に設置してください。
本商品(AC アダプタを含む)にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

本商品を移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
感電、火災の原因となります。

取扱説明書に従って、正しく設置してください。
不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因となります。

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
火災の原因となります。

本商品(AC アダプタを含む)に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。
感電、故障の原因となります。

商品概要

本商品は、100BASE-TX/10BASE-T対応のネットワークポートを16ポート搭載したファーストイーサネット・スイッチです。100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplexの自動認識やMDI/MDI-Xの自動認識に対応し、接続先ポートの種別やケーブルタイプ、通信速度にかかわらず簡単にネットワークを構築できます。

- パワーコントロール機能を搭載
- 100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex自動認識、自動切替
- フローコントロールをサポート
  Half Duplex時:バックプレッシャ方式
  Full Duplex時:IEEE802.3x
- MDI/MDI-X自動認識
- ネットワークや機器の状態が一目でわかるLEDを装備

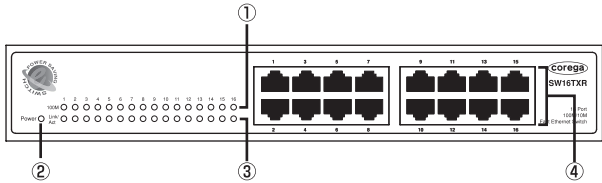
- パワーコントロール機能の設定は必要ありません。
- Full Duplex時のフローコントロールは、接続先の機器もフローコントロール(IEEE802.3x)をサポートしている場合に機能します。

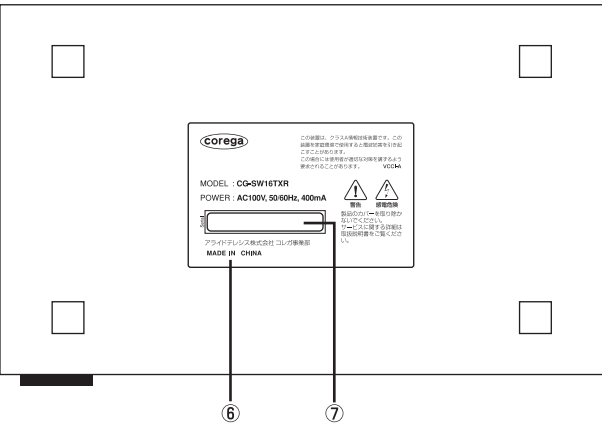
付属品一覧

本商品をご使用になる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- □ CG-SW16TXR　本体
- □ 電源ケーブル(3極 アンチトラッキング対応 1.8m)
- □ ゴム足×4
- □ 取扱説明書(本書)
- □ 製品保証書(1年)

各部の名称と機能

■前面

■背面

■底面

①100M LED(緑)
点灯：100Mbpsで接続されています。
消灯：10Mbpsで接続されています。
②Power LED(緑)
本体に電源が供給されているとき点灯します。
③Link/Act LED(緑)
点灯：接続されています。
点滅：通信中です。
④100BASE-TX/10BASE-Tポート(AUTO MDI/MDI-X)
100BASE-TX、または10BASE-TのLANケーブルを接続するためのネットワークポートです。
⑤電源コネクタ
電源ケーブルを接続するためのコネクタです。
⑥製品ラベル
本商品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されていますので、必ずお読みください。
⑦シリアル番号ラベル
本商品のシリアル番号(製造番号)とリビジョンが記載されています。

本商品の取り付けについて

■設置場所

P.1の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。

■電源

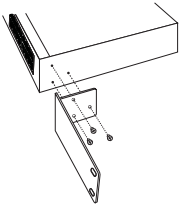
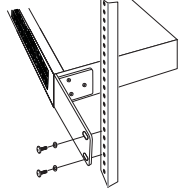
本商品は日本国内で使用してください。ケーブルはAC100Vの電源に接続し、指定された電源・電圧以外で使用しないでください。付属の電源ケーブルは、本商品専用です。本商品以外に使用しないでください。また、付属の電源ケーブル以外の電源コードを本商品に使用しないでください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

■デスクの上などに設置する場合

本商品をデスクの上などに設置する場合は、本体底面の四隅にある□マークの位置に必ず付属のゴム足を取り付けてください。本体を固定し、衝撃を吸収するクッションの役目をします。また、貼り直しは粘着力を弱めますのでご注意ください。

■19インチラックマウントキット(オプション品)をご使用の場合

別売のラックマウントキット(CG-RKMT-S01)を使用すると本商品をEIA規格の19インチラックに取り付けることができます。

①電源ケーブルや各ポートに接続されているLANケーブルを外します。
②ゴム足が取り付けられている場合は、ゴム足を外します。
③本体側面にブラケットを合わせ、ブラケット固定用ネジ(小6個)で、両側ともしっかりと固定します。

④19インチラックの適当な高さに本商品を合わせ、市販のラックマウント取り付け用ネジでしっかりと固定します。

19インチラックに取り付ける場合には、隣接するハブなどと干渉する可能性がありますので、ゴム足は取り付けないようにしてください。

■起動と停止

起動させるときは、電源ケーブルを電源コンセントに差し込みます。
停止させるときは、電源ケーブルを電源コンセントから抜きます。

・本商品には電源スイッチがありません。電源ケーブルを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。
・電源ケーブルのプラグ側を電源コンセントに差し込んだままソケット側を抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

接続の仕方

■ケーブル

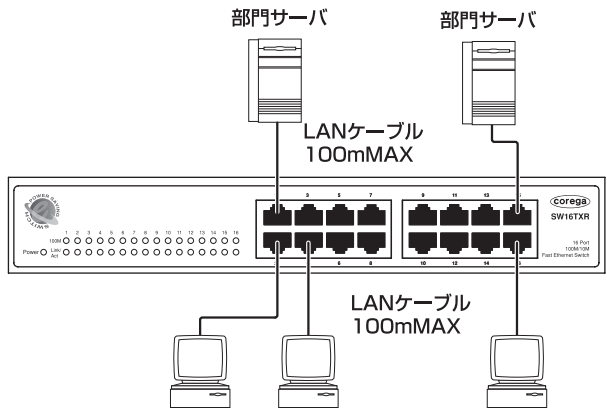
すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本商品とパソコンを接続するケーブルの長さは100m以内にしてください。また、100BASE-TXの場合はカテゴリ5以上、10BASE-Tの場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。

■接続手順

①本体前面のネットワークポートにLANケーブルを接続します。
②ネットワークに接続する端末のネットワークインタフェースに、LANケーブルのもう一方を接続します。
③電源ケーブルのソケット側を本体背面の電源コネクタに接続し、プラグ側を電源コンセントに差し込みます。
④本体前面のPower LEDが緑に点灯することを確認します。LANケーブルの接続が正しく行われていれば、接続したポートのLink/Act LEDが緑に点灯します。

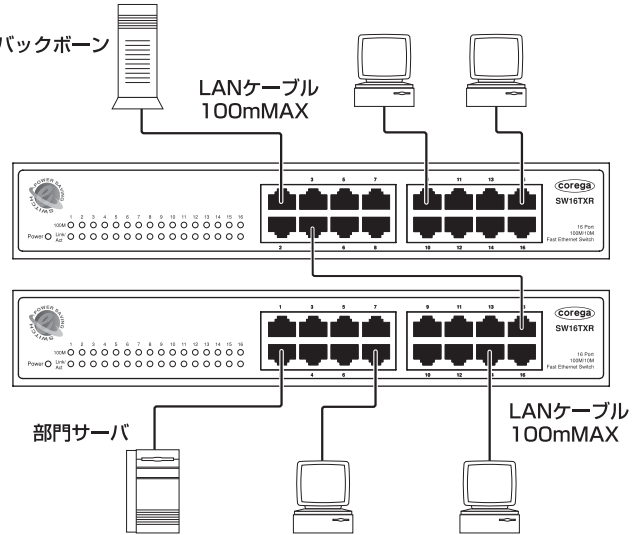
スタンドアローン

本商品は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。本商品と端末間のLANケーブルの長さは100m以内にしてください。

■スタンドアローン接続例

カスケード接続

本商品は、すべてのポートでMDI/MDI-X自動認識機能を搭載していますので、ケーブルタイプや接続する機器のポートに関係なく、簡単にカスケード接続することができます。また、リピータやハブとは異なり、スイッチのカスケード接続はコリジョンドメインを分割するので、カスケード接続できる数に理論上の制限がありません。そのため、本商品をカスケード用途に合わせて何段でも拡張することができます。

カスケードの段数は、ネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限されることがあります。

■カスケード接続の例

■接続手順

①本商品の任意のポートにLANケーブルを接続します。
②LANケーブルのもう一方の端を、接続機器の100BASE-TX/10BASE-Tポートに接続します。

トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

●Power LEDは点灯していますか？

Power LEDが点灯していない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源プラグが正しく接続されているか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

●Link/Act LEDは点灯していますか？

Link/Act LEDは接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

□接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、端末に取り付けられているネットワークインタフェースに障害がないか、ネットワークインタフェースに正しくLANケーブルが接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

□LANケーブルが正しく接続されているか、正しいLANケーブルを使用しているか、LANケーブルが断線していないかなどを確認してください。また、LANケーブルの長さが制限を超えていないか確認してください。2つのネットワーク機器の直接リンクを形成するLANケーブルは最長100mと規定されています。

□特定のポートが故障している可能性もあります。LANケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

□LANケーブルに問題はありませんか？ LANケーブルの不良は外観からは判断しにくいため(結線は良いが特性が悪い場合など)、他のLANケーブルに交換して試してみてください。

□リピータ(=ハブ)の数が制限を超えていないか確認してください。ファーストイーサネット(100Mbps)の場合、クラスIIのリピータは、1つのコリジョンドメイン内で2台までをカスケード接続することができます。その場合、リピータ間のケーブルの長さは5m以内としてください。クラスIのリピータはカスケード接続することができません。イーサネット(10Mbps)の場合、カスケードできるリピータの台数は、最大4台までとされています。

推奨ケーブル

■LANケーブル

UTPケーブル(Unshielded Twisted Pair Cable=シールドなしツイストペアケーブル)をご使用ください。100BASE-TXの場合はカテゴリ5以上、10BASE-Tの場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。